

# イントロダクション

## 時代とともにその存在感は増すばかり

# エレクトロニクスは不滅です!

編集部

本誌創刊



### ■ 1964年10月創刊号

本誌は、1948年に発明されたトランジスタが普及期に入った1964年に創刊されました。オーディオ中心の雑誌として、当初は落語家やスポーツ選手の記事なども掲載していました。



▶ 真空管からトランジスタに主流が移ってきた注



▶ 東京タワーは1958年

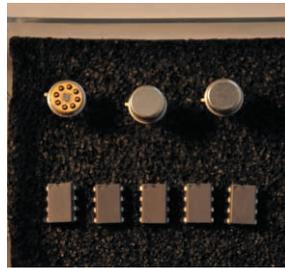
高度経済成長



### ■ 1973年1月第100号

創刊100号で大きく方針変換！オーディオからエレクトロニクスの専門誌への道を歩み始めます。特集は「OPアンプのすべて」、TTLデジタルICや演算回路なども紹介しています。

本特集を次号(1月号)の付録CD-ROMに収録予定



▶ 1971年に生まれたタイマ IC555が日本上陸(pp.71-74に関連記事)



▶ 思いっきり高度経済成長時代!

バブル



### ■ 1989年9月第300号

ICの集積度が上がり電子回路が高機能、高性能になりました。パソコンが普及しつつあり、マイコンやPLD (Programmable Logic Device) や電子回路シミュレータが普及し始めたのもこのころです。



▶ ICの集積化が進む

▶ バブル時代

現在



### ■ 2010年12月第555号

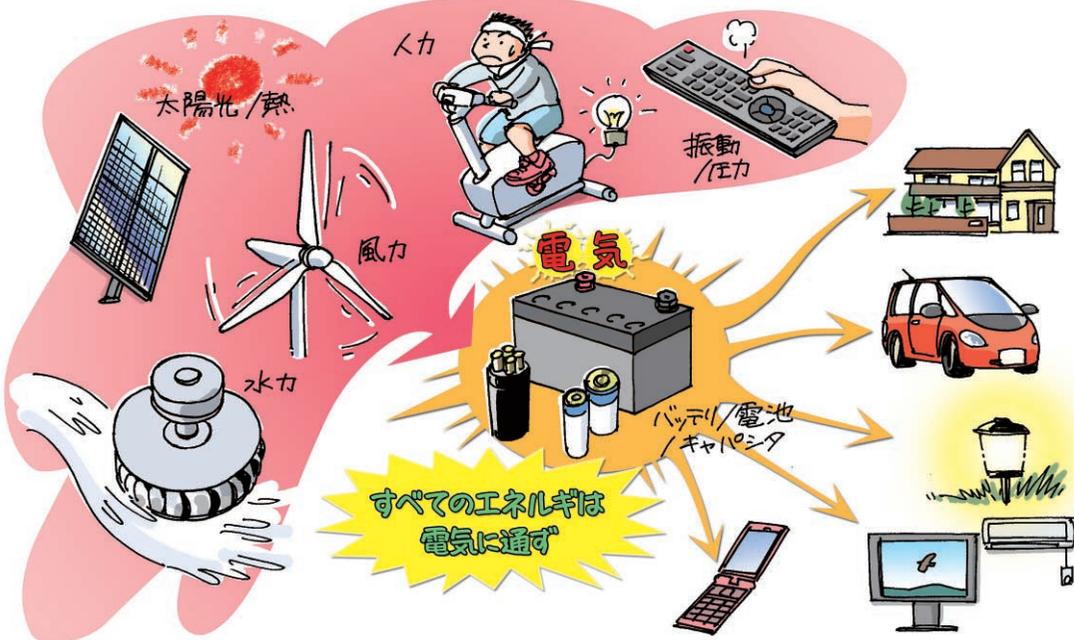
エコが叫ばれる中、パワー半導体や太陽電池、蓄積デバイスなどが急速に進化しはじめました。さまざまな家電の低消費電力化も進んでいます。ワイヤレス/高周波技術も、ケータイの誕生以来、ものすごいスピードで進化しています。



▶ 太陽電池や液晶ディスプレイ、電気自動車など

▶ スカイツリーは2012年開業予定

現代のエレクトロニクスは、本誌が誕生した555カ月前の1964年からは、とても想像もつかない姿に変化しています。そして今後も、エレクトロニクスは進化を続けて、私たちの身の回りのいたるところに広まっていくはずでず。カモン！エレクトロニクス！



特集では、重要度を増すエレクトロニクスをさまざまな角度から比べながら紹介します。

■ エコ(発電/蓄電/電源/環境)



■ パソコン/スマートホン/通信



■ センシング/計測



■ デバイス/回路

